

研究室配属説明会資料 (20240109)

教員名	人数	課題研究のテーマ・内容など	注意事項及び 超過時の選抜方法
中村 大輔	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボヘミア山塊の超高温-超高压変成岩の岩石学的研究</li> <li>・中国山東半島の超高压変成岩の岩石学的研究</li> <li>・四国・三波川帯の高圧変成岩の岩石学的研究 など</li> </ul>	関連授業の成績と面接による。
野坂 俊夫	2	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 海洋下部地殻の岩石学的研究</li> <li>2. 上部マントルかんらん岩の岩石学的研究</li> <li>3. 考古学資料の岩石学的研究</li> </ol> (具体的な研究テーマは配属後に本人と相談して決める)	岩石学関係の授業の成績と面接
山川 純次	2	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報地質学的手法により地球環境物質の分布推定を行う研究</li> <li>2. 情報地質学的手法を地球環境物質の動的特性把握に応用する研究</li> <li>3. 鉱物結晶学的手法を造岩鉱物の物性解明に応用する研究</li> </ol>	面接 (希望者は必ず事前に相談に来ること)
竹中 博士	2	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 波形データ解析に係る研究 (震源過程、地下構造解析、信号処理等)</li> <li>2. 数値シミュレーションに係る研究 (地震波動・津波等、計算手法・応用)</li> </ol> (具体的な研究テーマは配属後に本人と相談して決める。)	関連授業の成績による。
浦川 啓*	4**	水星や火星などの地球型惑星の内部構造とその進化に関する実験的研究 マグマ・ガラスなどの構造と物性に関する研究	関連授業の成績による。希望者は必ず事前に面談に来ること。具体的な研究テーマは配属後に相談して決める。課題研究については、各教員がテーマに応じてそれぞれ2名程度を担当する
寺崎 英紀		微惑星や地球型惑星の内部分化に関する実験的研究 地球型惑星の中心核の物性に関する実験的研究 高温高压下における液体や固体の物性測定法の技術開発	
隈元 崇	2	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 活断層・地震活動データを用いた地震危険度評価の研究</li> <li>2. デジタル標高モデルを用いた地形変化シミュレーションの研究</li> </ol>	地形学概説, 変動地形学, 地球統計学, 測量地理情報学実習の成績
山下 勝行	2	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地球外物質を用いた宇宙化学研究 (同位体宇宙・地球化学研究に応用可能な新しい分析手法の開発を含む)</li> <li>2. 地球化学的手法を用いた地球史の解析 (生物大量絶滅を引き起こした古環境変動に関する研究など)</li> <li>3. 地球化学的手法を用いた環境科学研究 (大気降水物の化学、陸水の化学)</li> </ol>	山下が担当した授業の成績と面接による。希望者は必ず事前に相談に来ること。
井上 麻夕里	2	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. サンゴや海底堆積物試料を用いた古気候・古環境復元に関する研究</li> <li>2. 炭酸塩生物の生物鉱化作用 (バイオミネラリゼーション)に関する研究</li> </ol> 具体的な研究テーマは配属後に本人と相談して決める。	面接と成績による。希望者は必ず事前にメールか直接相談すること。
野沢 徹	5**	気象・気候システムの形成・維持過程や変動機構の解明に関する研究 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 直接・遠隔観測データや客観解析データを用いた解析的研究</li> <li>2. 気象・気候モデルを用いた理論的・数値実験的研究</li> </ol> (具体的な研究テーマは配属後に相談して決定する)	大気科学関連の講義・実験の履修状況・成績と面接 (希望者は必ず事前に相談に来ること)。
道端 拓朗		エアロゾル・雲・降水の素過程とその気候影響に関する研究 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人工衛星観測データを用いた解析的研究</li> <li>2. 数値気候モデルの物理過程の改良および数値実験的研究</li> </ol> (具体的な研究テーマは配属後に相談して決定する)	
はしもと じょーじ	3	地球を含む惑星や太陽系の研究。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 探査機・地上望遠鏡を用いた観測的研究</li> <li>2. 地球型惑星の形成や進化に関する理論的研究</li> <li>3. 惑星探査機搭載用測器の開発</li> </ol> (具体的なテーマは配属後に相談して決める)	面接 (希望者は必ず事前に相談に来ること)

\* 2026年3月退職予定

\*\* グループとして受け入れ